



# コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。



介護相談に総師長も対応

私たちは倉敷市からの委託事業であります「健幸アップ教室」をジョイント開催しました。約20人の方が参加され

た。私たちが倉敷市からの委託事業であります「健幸アップ教室」をジョイント開催しました。約20人の方が参加され



健康情報の無料測定コーナー



地域まるごとリハビリでは百歳体操を当院スタッフが対応

百歳体操を体験していただきました。今後も保健・医療・福祉サービスとの連携をますます強めてまいります。

事務局長 笹舘 勝人

## 健康フエスタ

### かかりつけ薬局の地域支援活動と当院がジョイント

近頃の薬局はかかりつけ医と同様に24時間、患者さんの要望にお応えする使命を担っています。いわば健康情報拠点です。それを常日頃から地域にアピールする活動を今回、当院外来をお貸しして開催されました。コールドインターネットしてくれたのは水島高齢者支援センターです。

11月11日(日)に当日を迎え約60人の方が来場されました。無料測定コーナーでは血管年齢、骨密度、もの忘れの検査が行われ結果に一喜一憂されていました。測定結果についての説明は薬剤師さんから日頃の生活などについて指導が行われ、介護相談のコーナーでは総師長が対応しました。

10月23日から26日までの4日間倉敷市立福田南中学校の2年生2人が職場体験に来られました。最初は緊張されていたものの、日が経つにつれて自分達自ら活動が出来るようになっていきました。最初は血圧測定や体温測定、環境クリーニングなどの業務も体験してもらいました。生徒さんからは「環境クリーニングは思ったより大変だった」、「最初は少し嫌だなと思っていたが、利用者様から『ありがとう』と声を掛けられ嬉しかった」という感想が得られ、仕事の大変さと同時に、働きがい・やりがいを感じてもらえ

## 中学生の職場体験 ー福田南中学校ー

山の本々も少しづつ色づき始めた10月、老健あかねに地元の水島小学校5年生20人の元氣いっぱい生徒さんと引率の先生方が交流会へ参加しに来られました。水島臨海鉄道を利用しての来所でした。食堂では生徒さんの到着をまだかまだかと皆心待ちにさ



小学生との協同作業

## 水島小学校交流会

## 地域で育む

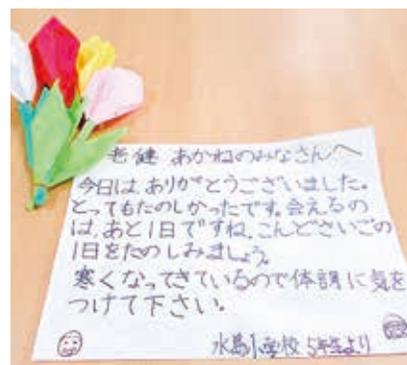
れており、エレベーターで姿を見つけると「まあこんなな大勢でえ〜、何が始まるの?」と準備物を手に持った生徒さんの姿に興味津々でした。挨拶を交わした後、数人の班に別れ各テーブルに自分達で作ったゲームやなぞなぞ、塗り絵などを利用者様と一緒に楽しみました。別の班では手づくりの輪投げを用意し、身振り手振りで遊び方の説明をして車椅子の方へは的を近づけてくれる心づかいをみせ皆で盛り上がりつつありました。最初は緊張していた生徒さんも会が進むにつれ普段の様子で接している姿がみられ、利用者様が戸惑っているところまで手を取って声を掛けて一緒にゲー

たのではないかと思います。そしていよいよ、介護する上で重要な利用者様の自立支援やアセスメントの大切さに触れ、「利用者様自らが出来る様に支援することも大切」、「利用者様や御家族との会話などからも情報を得ていることが分かった」という感想が聞け、何気ない声掛けやコミュニケーションも介護をする上で大切であると感じてもらえたのではないかと思います。最終日にはレクリエーションでは利用者様への声かけも丁寧なされて、笑顔を引き出すこともできました。「楽しくてあつという間でした」とい



レクリエーションを通じて力を引き出す体験

老健あかね 介護福祉士 塚本 光



生徒さんからのお手紙

ムに参加されていきました。そんな様子を見てこちらも嬉しい気持ちになり、いつもとは違う雰囲気の中で過ごされている利用者様の笑顔を見ることができました。食堂は賑やかな生徒さん達の声で活気があふれていました。是非また遊びに来て下さいね。お待ちしております。老健あかね 介護福祉士 恒松 華代

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

# 食の相互支援ネットワーク 岡山県老健協の災害訓練

11月10日(土)に里庄町介護老人保健施設 里見川荘で災害時等栄養・食生活相互支援ネットワーク実地訓練が開催されました。

これは、井笠地域で行われている取り組みで、災害等によって施設での食事提供が困難になった際、同じ地域にある施設がお互いに助け合い、利用者様に食事提供を行うという取り組みです。東日本大震災を受けて立ち上がったネットワークだそう。今回の訓練では、土砂崩れにより1つの施設が、食事提供ができ



本番さながらの支援物資搬入

なくなつたという設定で、他施設から実際に非常食や水、使い捨て食器などを運びました。訓練は毎年行わ

れており、マニュアルもその都度見直されているため、とてもスムーズに行われていました。このように、困った時に助け合える仕組みがあるというのは、とても心強いと感じました。

また、7月の豪雨で多くの浸水被害があつた矢掛町にあるたかつま荘の事務長さんより報告がありました。施設自体に浸水や土砂災害の被害はなかつたのですが、浄水場の浸水により、断水が長く続き、岡山市、備前市、徳島県、兵庫県、大阪府などから給水車の支援を受けたり、節水を工夫されるなど、大変な苦勞をされておりました。また、食事提供に関しては、食材の確保が難しく、献立の変更や品数を減らしての対応、

利用者の食欲減少への対応など、苦慮されたという報告がありました。とても貴重な話を聞かせて頂き、当院・当施設での災害時の対応、備蓄食品を充実させるためにも参考になりました。

近年、各地で大規模災害が多くおこつています。いろいろな被害を想定し、十分に備えておく必要があると感じました。

老健あかね  
管理栄養士 井上 明美



届いた支援物資の集計

## 生協学術集談会

# 歯科医も働いてみたい病棟 コープリハ・あかねの歯科チーム効果

「建てものまるごとリハビリ」をスローガンにして奮闘してきましたが、「建てものまるごと歯科」も目玉のひとつとなつていきます。脳卒中や多発外傷で入院される患者さんの中には、口で食べる事が困難となり、鼻のチューブで栄養を胃に注入する方

がおられます。その方々に対し、多職種が一丸となり、経口摂取への回復を促進していきます。

1階では歯科医師・歯科衛生士による歯科健診や歯科治療で、口の衛生状態の改善や義歯の作成をします。

2階では管理栄養士・調理師による手作りの嚥下食を提供します。嚥下食は言語聴覚士とも相談し、食事形態を自宅でも可能な食材へと改善します。退院前に関心なご家族と共に調理も

行います。

3階では看護師・歯科衛生士による口腔ケアで清潔を保ち肺炎を予防します。脳卒中などで意識状態がはっきりしない方には嚥下マッサージを行い、嚥下機能の回復を目指します。結果、退院までに多くの方が口で食べられるようになっていきます。



取り組みの補足説明をする歯科の滝本医師

これからの取り組みを10月24日の学術集談会で紹介しました。参加者の感想の中には、「歯科の介入があることで家でも作れる食事が食べられるようになることを聞き嬉しかった」「1つの建物内で歯科歯科連携

を行える素晴らしいケースだった」などがあり、歯科が病院にとって欠かれない存在である事が証明できた発表となりました。

コープリハビリテーション病院  
理学療法士 佐藤 雅昭

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。



○お問い合わせ先  
倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
老人保健施設 老健あかね  
TEL 086-444-3212 (代表)  
受付時間 平日 9:00~16:30  
土曜日 9:00~12:00  
(日祝・年末年始を除く)  
〒712-8057  
倉敷市水島東千鳥町 1-60  
ホームページ  
http://coopreha.jp/  
メールアドレス  
info@coopreha.jp  
広報委員会  
発行責任者 笹舘 勝人

診療表					老健あかね [086-446-6541]		
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30~12:00 [086-444-3212]							
	外来	装具 外来	歯科	短時間 通所 リハビリ	短期集中 健康アップ 教室	訪問 リハビリ	通所 リハビリ
診療時間	午前 9:00~ 12:30	14:30~ 15:00	午後	9:00~ 16:50	9:30~ 11:00		9:00~ 16:00
月				○	○	○	○
火	渡辺	○(予約制)	○(予約制)	○	○	○	○
水	飯塚			○	○	○	○
木	太田		○(予約制)	○	○	○	○
金	飯塚			○	○	○	○
土					○		○

医療福祉相談・連携室		
相談 受付時間	平日	9:00~12:00 13:30~16:30
	土曜日	9:00~12:00
	日・祝日	休み

## 新入職員紹介



老健あかね  
介護福祉士  
中尾としえ



老健あかね  
介護士  
福島 洋子

無料低額診療事業・介護老人保健施設利用事業を行っています。